

萩原電気グループ健康宣言

萩原電気グループが持続的に発展するためには、社員一人一人の心身の健康が不可欠です。健康であるからこそ、経営理念でもあります「創造と挑戦」を体現できると考えているためです。萩原電気のロゴの「i」は「人（社員）」をイメージしています。そして、その「人」を取り巻く円は人と人との関係を表し、それは「会社組織」であり、「取引先」であり、「地域社会」であり、そして「社員の家族」との絆です。萩原電気ロゴは人と人との関係の中で、社会から必要とされる会社であり続けることを意味しています。

以上の思いからも、当社は健康経営を通じて「社員が健康に安心して働き、社会に貢献し、必要とされる会社」を目指します。

萩原電気ホールディングス株式会社

代表取締役社長

木村 寺存

1. 健康増進施策

スローガンは「はじめよう、健康習慣」とし、運動習慣の定着や食生活の改善を目的とした各種オンラインセミナーやイベント企画など、継続的かつ自発的な健康行動ができるような施策に取り組みます。また、管理職への研修や様々な企画を通じて、会社全体の健康意識向上を目指します。

2. 疾病予防（生活習慣病の予防）

定期健康診断におけるフォローを充実させ、特に「気づかぬうちに進行する生活習慣病」を予防します。社内保健師がよりスピーディに・的確に・継続的にアドバイスすることで、きめ細やかな改善フォローを行い、社員一人ひとりの健康レベル向上を目指します。

3. 過重労働への対策

過重労働は心身へ大きなストレスをもたらします。現在、長時間勤務者への産業医面談の実施や、面談に基づく残業規制を実施していますが、今後はさらに「ワークライフバランスの充実と生産性の向上」を目的に、様々な施策を実施します。